

1人1台学習者用コンピュータ端末について

デジタル庁が打ち出した「デジタル社会の実現に向けた重点計画」では、「デジタル人材の育成・確保」が項目の1つに掲げられ、高等学校での学習者用コンピュータは、日本のみならず世界的に浸透しています。文部科学省から推進される「GIGAスクール構想」に伴い、本校においても、「生徒1人1台端末及び通信ネットワーク等の学校ICT環境の下での新しい学び」を積極的に取り入れてきました。校内インターネット設備を普通教室に完備し、BLENDやOffice365等アプリケーションを活用しながら、教育活動をより豊かに、幅広く行うため、教職員一同邁進しています。

現在、文部科学省およびデジタル庁の指針では、個人のスマートフォンを端末として利用することについて、「高校生に必要とされる資質・能力を身に付けるには不十分」と言い切られており、端末の一括貸与を行わない場合として、学校が指定する条件に合った端末を各家庭で購入して使う方法である、BYAD(Bring Your Assigned Devices)が推奨されています。MDM(Mobile Device Management)という複数の端末を一括管理できるシステムを利用して、端末管理やセキュリティ対策を実施するためであるとされていますが、本校では、OSに制限を受けないよう、校内インターネット設備内で端末管理とセキュリティ対策を施しており、生徒のみなさんが使用する1人1台学習者用コンピュータ端末を、個人が所有する自由な端末を学校に持ち込む方法である、BYOD(Bring Your Own Devices)とし、出来る限り各ご家庭の負担を軽減できるよう努めています。

1人1台学習者用コンピュータ端末は、あくまでも教育活動に使用するものですので、BYODにおいて各ご家庭でご用意いただく際も、以下の①～⑤に準ずるよう、ご協力をお願いします。

【BYODで用意する1人1台学習者用コンピュータ端末の条件】

① タブレット端末

iPad(iPad OS)・Chromebook(Chrome OS)・Surface(Windows)・Android端末になります。

② 2ページ目に記載する標準仕様の目安以上を有する端末

2ページ目をご覧ください。

③ 付属品の接続ができる端末

3ページ目前半をご覧ください。

④ 生徒本人、または生徒の保護者が所有者である端末

3ページ目後半をご覧ください。

⑤ IP・DNSを静的で校内LAN(Wi-Fi)に接続、アプリケーションインストールやWeb検索ができる端末

ご家庭で特別に管理設定されている場合を除けば、購入初期状態でWi-Fi接続できます。

安心フィルター等で制限がある場合は、一時的に解除をお願いすることがあります。

【BYODで用意する1人1台学習者用コンピュータ端末の標準仕様】

iPad(iPad OS)

製品名	iPad 第8世代以降(在学中に最新OSバージョン適用端末・サポート対象)
ストレージ	32GB以上
無線	IEEE 802.11a/b/g/n/ac以上
CPU	指定なし
メモリ	指定なし
カメラ	インカメラとアウトカメラが使用できる
Bluetooth	使用できる
音声接続端子	有線か無線どちらかでイヤホンとマイクに接続できる
バッテリ	8時間以上

Chromebook(Chrome OS)

製品名	2021年以降発売モデル(在学中に最新OSバージョン適用端末・サポート対象)
ストレージ	32GB以上
無線	IEEE 802.11a/b/g/n/ac以上
CPU	Intel Core i5以上
メモリ	8GB以上
カメラ	インカメラとアウトカメラが使用できる
Bluetooth	使用できる
音声接続端子	有線か無線どちらかでイヤホンとマイクに接続できる
バッテリ	8時間以上

Surfaceタブレット(Windows)

製品名	Windows11が搭載できる製品(在学中に最新OSバージョン適用端末・サポート対象)
ストレージ	128GB以上
無線	IEEE 802.11a/b/g/n/ac以上
CPU	Intel Core i5以上
メモリ	8GB以上
カメラ	インカメラとアウトカメラが使用できる
Bluetooth	使用できる
音声接続端子	有線か無線どちらかでイヤホンとマイクに接続できる
バッテリ	8時間以上

Android端末

上記3製品と同等以上

【BYODで用意する1人1台学習者用コンピュータ端末の付属品】



① キーボード(必須)

有線か無線どちらかで本体に接続できるもの。

キーボード付きケースはBluetooth接続になりますので、無線接続です。



② イヤホン(必須)

有線か無線どちらかで本体に接続できるもの。

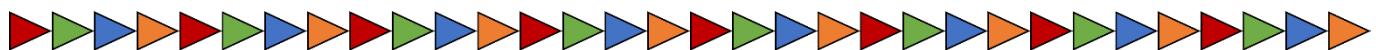
AirPodsはBluetooth接続になりますので、無線接続です。



③ タッチペン(任意)

電子ノート等活用をしたい場合のみ、任意で購入してください。

提出物等も考慮いたします。



【BYODで用意する1人1台学習者用コンピュータ端末の所有者】



BYOD(Bring Your Own Devices)は、個人が所有する自由な端末を学校に持ち込む方法です。

「個人が所有する自由な端末」とは、
生徒本人もしくは生徒の保護者が直接購入(購入方法関係無し)した端末か、
譲り受けて完全に自分のものとして使用できる端末のことです。

すなわち、学校が全く関与していない、
生徒本人、または生徒の保護者が所有者である端末を学校に持参していただきます。

そのため、端末本体にログインするアカウントも使用者のアカウントになりますので、
本校から配布されるアカウントは、アプリケーションのログインのみに使用します。

本体やアカウントの管理には、十分お気を付けください。

【よくある質問】

Q いつまでに購入したらよいですか。

A 1学年の2学期から校内で使用を始めます。

2学期の始業式は1学期期末(夏休み前)に連絡しますので、それまでに用意をお願いします。

端末は、使用できる状態までアカウントの設定等をしておいてください。

Q タブレットの購入方法はどうすればよいですか。

A 本校から紹介する株式会社 Too で iPad を購入いただくか、量販店やインターネットで OS 関係無く購入していただいて構いません。

ただし、2ページ目の【BYODで用意する1人1台学習者用コンピュータ端末の標準仕様】に準じた端末を購入してください。

Q どのOSを買うのがおすすめですか。

A 本校の学習者用コンピュータ端末の使用は、基本的にアプリケーションに依存しています。

【BYODで用意する1人1台学習者用コンピュータ端末の標準仕様】以上の性能であれば、どのOSでも支障はありません。

本校は大半の生徒が iPad を使用しています。

iPad は株式会社 Too を通して購入される場合が多いです。

入学前から持っていた iPad が【BYODで用意する1人1台学習者用コンピュータ端末の標準仕様】の条件を満たしている場合は、そのまま使用する生徒もいます。

Q Wi-Fi モデルとセルラーモデルはどちらを選択するべきですか。

A 個人の所有物ですのでどちらにしても構いませんが、学校では Wi-Fi に接続できます。

校外では、オンライン授業や毎日の連絡事項、学習等に使用していただきますので、ご自宅に Wi-Fi が開通している場合は Wi-Fi モデルが良いと思います。

在校生は、2学期までスマートフォンを所有していなかった生徒4名のみがセルラーモデルでした。

Q タブレットは校内に置いて帰りますか。

A タブレットは個人の所有物です。

毎日必ず持って帰り、教員の指示が無い限り、毎日持ってきます。

Q 充電はどうしたらよいですか。

A 個人の所有物ですので、ご自宅で充電をお願いします。

Q セキュリティ対策はどうしていますか。

A 校内の Wi-Fi に接続した状態では、セキュリティ対策をしています。

ただし、校外での使用は、OS を最新版にする、管理ツール導入など、各自対策をお願いします。

Q 学校で使用する端末にゲームアプリなどを入れてもよいでですか。

A 個人の所有物ですので、ゲームを含めて、使用は自由です。

ただし校内では、教師の許可がある場合や指示に従って使用していただきます。

校内 Wi-Fi に接続すると、生徒が閲覧するサイトや使用するアプリケーションを教師が確認できます。

Q 端末本体以外に必要なものはありませんか。

A 3ページ目の【BYODで用意する1人1台学習者用コンピュータ端末の付属品】にもある通り、キーボードとイヤホンは必須です。

こちらは端末本体と接続できるものであれば仕様は問いません。

Q 初期設定は学校でしてもらえますか。

A 個人の所有物ですので、スマートフォン等と同じように各家庭で設定をお願いします。

ただし、本体端末のパスコードや、本体端末で使用するアカウント ID・メールアドレス・パスワードに関しては、生徒本人が初期設定をする場合も一緒に控えるなどして、厳重に管理をお願いします。

Q 紹介いただいた業者(株式会社 Too)にたくさんの選択肢があって何を購入するべきかわかりません。

A 株式会社 Too で購入いただく場合も、量販店やインターネットで購入いただく場合も、現在所有している端末をそのまま使用する場合も、在校中はもちろん、卒業後も個人の所有物になります。

また、故障した際は、校内であっても本校に過失が無い場合は個人で修理をお願いします。

以上のことから、iPad の製品はできれば最新のもの、保証も付属する方が良いと思います。

ただし、株式会社 Too で販売されているものは全て本校での使用には十分ですので、各家庭で最終的な判断をお願いします。

在校生はキーボード付きカバーを同時購入している生徒がほとんどですが、イヤホンは個別で購入している生徒の方が多いです。



【保護者のみなさまへ】

別資料の「タブレット・アプリケーションの活用について」も併せてご一読ください。

入学後はオリエンテーションや学年集会を通して注意喚起を徹底しますが、インターネットの全てを把握することは困難なため、入学前から動機づけをしていく必要があります。

正しく豊かな活用ができるよう、ご協力をお願いします。